

今年1年を振り返って

# 2011市勢10大ニュース

## 北上市の主な出来事

平成23年も残すところあと数日。恒例の市勢10大ニュースを発表します。今年、市制施行20周年を迎えた北上市。いろいろな出来事や話題がありました。皆さんも一緒に振り返ってみませんか。

### 1位

#### 3.11東日本大震災が発生 官民挙げて震災復興支援活動

3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とする東北地方太平洋沖地震が発生。国内観測史上最大級のマグニチュード(M)9.0を観測。また、4月7日にはM7.1の最大余震が発生し、共に市内で震度5強を記録しました。建物や道路などに甚大な被害が発生し、市民生活や企業活動に大きな影響をもたらしました。市は5月23日、沿岸地域被災者支援プロジェクトチームを本庁舎5階に設置し、市内避難者支援の一元化のほか、いわて連携復興センターやきたかみ復興支援協働体など関係団体と連携し沿岸地域の復興に向けた取り組みを行っています。また、9月にはきたかみ復興ステーションを開所し、被災地情報の提供や市内避難者への支援、研究者、ボランティアの情報交流などを行っています。

天井が崩落した市役所本庁舎ロビー



### 2位

#### 新市長に高橋敏彦氏が初当選

任期満了による北上市長選挙が4月17日に告示、24日に投・開票が行われ、即日開票の結果、高橋敏彦氏が初当選。「市民との協働」と「まち育て」を基本とする高橋市政がスタートしました。また、4月26日、平成11年4月から3期12年にわたり市政の舵取りを担った伊藤彬氏が退任。離庁では、市職員や市民などが集まり盛大な拍手で見送られました。なお、市長選と同時に告示された市議会議員補欠選挙(欠員3人)では、いずれも新人3人が立候補。ほかに立候補の届け出がなく3人の無投票当選が決定しました。

市職員などに出迎えられ初登庁する高橋新市長



### 3位

#### WB A ミニマム級新王者 八重樫 東 選手に市民栄誉賞第1号

八重樫東選手(28歳=新穀町出身、大橋ジム所属=)は10月24日、2度目の挑戦となる世界ボクシング協会(WB A)ミニマム級タイトルマッチでボンサワン・ポーブラムック(タイ)と対戦し、10回TKO勝ちで新王者に輝きました。市は11月27日、八重樫東選手に第1号の市民栄誉賞を贈呈。県人初のプロボクシング世界王者となり、市民はもちろん、被災者を含む県民に大きな元気と勇気を与えてくれたことから顕彰したものです。

高橋市長から市民栄誉賞を受ける八重樫選手



### 4位

#### インターハイ陸上競技 12年ぶりの開催

8月3～7日の5日間、岩手・青森・秋田の3県を中心に開催する平成23年度全国高等学校総合体育大会の陸上競技が北上総合運動公園北上陸上競技場で開催され、市内の高校からも9人が出場しました。県内外から約81,000人が訪れ、高校日本一を賭けて繰り広げられる熱い戦いに市民などから大声援が送られました。市は1月に「北東北インターハイ200日前事業」を開催し大会PRを行ったほか、6月には「2011熱戦再来 北東北総体30日前記念事業」を開催しインターハイ出場選手激励会を行いました。インターハイは平成11年の岩手大会以来、12年ぶりの開催となりました。

女子100mハードルで6位入賞の阿部綾香選手(北上翔南高3年)



## 5位

### 高校部活動で相次ぐ全国大会出場

今年も高校生の全国大会出場が相次ぎました。北上翔南高校男子フェンシング部は全国高校選抜フェンシング大会予選で県勢初の優勝。黒沢尻工業高校山岳部はインターハイ登山競技で3位入賞。また、ラグビー、バスケットボール、ボートの各部が全国大会出場。ラグビー部は3年連続26度目、バスケ部は13年ぶり2度目、ボート部は男子舵手付クォドルプルの部で県勢としても初出場となりました。専大北上高校吹奏楽部は全日本マーチングコンテストとマーチングバンド・パトントワーリング全国大会に2年連続全国大会出場。全日本マーチングコンテストで銅賞を受賞しました。また、黒沢尻北高校放送部はNHK杯全国高校放送コンテストの創作ラジオドラマ部門で準優勝。創作テレビドラマ作品「無言電話」も実質4位の優良賞に輝いています。

黒沢尻工業高校ラグビー、バスケットボール、ボート各部が高橋市長表敬訪問



## 6位

### 北上みちのく芸能まつりは節目となる50回目の開催

昭和37年8月16日に第1回みちのく郷土芸能まつりが開催されて以来、数々の変遷を経ながら、50回目の節目を迎えた北上みちのく芸能まつりは8月7～9日に開催。沿岸地域の芸能団体など128団体が出演し、震災犠牲者への鎮魂の舞などを披露したほか、市内被災者を招待しました。また、東日本大震災の影響で1時間ほど終了時間を繰り上げました。市民一体となるまつりの機運を高めるため、1月に50周年200日前イベントを開催。6月には50日前イベントで、市をPRするきたかみキャンペーンリーダー3人の公開選考や岩崎鬼剣舞、釜石市の虎舞など伝統の舞が披露されました。

まつりの初日に行われた岩崎城址で行われた鬼剣舞合同大供養



## 7位

### 開館8年目でさくらホール来館者数が200万人を達成

11月10日、平成15年11月に開館し今年で8年目を迎えた北上市文化交流センターさくらホールの来館者数が200万人を達成しました。同ホールで記念イベントが行われ、先着200人に抽選会を実施し、特賞を引き当てた仙台市の会社員に来年度の年間公演パスポートが進呈されたほか、小原教育長、菅原理事長と共にくす玉を割り達成を祝いました。開館4年目の平成19年に入館者100万人を達成しています。

くす玉を割って祝う(右から)小原教育長、来館者、菅原館長



## 8位

### 今後10年間のまちづくりの指針「北上市総合計画」がスタート

まちづくりを総合的に進めていくため、「自ら創造し、いきいきと支えあい、笑顔咲きほこるまち」を基本理念とする北上市総合計画がスタートしました。同計画は、平成23～32年度の10年間のまちづくりの考え方を示す「基本構想」と、前期・後期それぞれ5年間の具体的施策や事業内容を示す「基本計画」、さらに3年間の事業計画を示す「実施計画」で構成されているほか、「基本計画」には、地域住民自らが策定した「地域計画」を盛り込んでいます。きたかみ未来創造会議を立ち上げ、基本構想の策定段階から市民参画を図るなど協働による計画づくりを進めて策定したものです。

伊藤市長に計画策定に関する提言書を提出するきたかみ未来創造会議のメンバー(22年6月)



## 9位

### 北上市立公園「展勝地」が開園90周年

大正10年に開園し、今年90年を迎えた展勝地で4月15日～5月5日、「北上展勝地さくらまつり」の名称を、被災地復興・被災者支援を祈念し「がんばろう岩手! 北上展勝地の桜」と変更して開催。被災者に配慮して恒例のライトアップ、市民観桜会、北上川遊覧船・渡し舟運航などを中止。また、沿岸被災者を招待したほか、北上鬼剣舞連合会による大震災犠牲者の供養と被災者へのお見舞、復興への願いを祈念する祈りの舞を披露しました。9月3・4日、展勝地開園90周年記念「第20回みちのく民俗村まつり」が同民俗村で行われ、昔ながらの婚礼儀式再現に多くの観客やカメラ愛好家が来場しました。このほか、展勝地開園90周年記念事業実行委員会(会長・高橋北上市長)は11月20日、記念事業の第1弾となる記念植樹を立花の陣ヶ丘で行いました。

桜並木の下で披露された祈りの鬼剣舞



## 10位

### 夏油高原で自転車レース「ヒルクライム大会」を初開催

北上市では初となる自転車レース「きたかみ夏油高原ヒルクライム2011～がんばっぺ!! 東北」は8月21日、岩崎城運動公園を発着点に行われ、ゴールの夏油高原スキー場までの18.1kmを競いました。被災地の復興への応援も込められた大会で、県内外から532人が参加。6種目に分かれ、緑豊かな自然の中を疾走しました。

岩崎城運動公園からスタートするレース参加者





## 平成23(2011)年北上市の主な出来事



全国中学校総合文化祭の舞台発表でトリを飾った和賀東中学校の鬼剣舞(8/18)



えぶりこ古墳まつりで婦人団体連絡協議会の会員約250人が輪になって江釣子首頭を披露しました(9/23)



小学生のラグビー大会が北上総合運動公園で開催され子供たちが元気なプレーを見せていました(10/16)



今年で最後となった北上夜曲歌唱コンクール全国大会ファイナルの決勝に進出した皆さん(10/1)



PiAすわちようで開催されたC-1 カレーグランプリに多くの人が食べ比べを楽しみました(10/23)



佐藤木材工業(株)の北上南部工業団地への立地が決まり企業立地協定調印式を行いました(10/24)

### 8月

○北上市など6団体が「きたかみ復興支援協働体」を設立(3日)○北上陸上競技場で平成23年度全国高等学校総合体育大会陸上競技(3～7日)○第50回北上みちのく芸能まつり(7～9日)○更木地区で初の「更木産直市」を開催(11日)○口内地区で東日本大震災犠牲者への供養を兼ねて「第5回浮牛城まつり」を開催(16日)○県民会館で開催された第11回全国中学校総合文化祭岩手大会の郷土芸能の舞台発表で和賀東中学校が岩崎鬼剣舞を披露(18日)○黒岩地区で東日本大震災復興祈念「かがり火公演」を開催(20日)○自転車レース「きたかみ夏油高原ヒルクライム2011～がんばっ!!東北～」開催(21日)

### 9月

○大通りに「きたかみ震災復興ステーション」が開設。震災避難者への情報発信・支援の拠点に(1日)○「スポーツコミュニティ形成促進」事業オープニングセレモニーを開催。事業受託クラブに東北地方では唯一NPO法人フォルダが選ばれ、陸上競技とバドミントンを継続的に指導(3日)○展勝地開園90周年記念第20回みちのく民俗村まつり(3～4日)○二子さといもの初出荷式(7日)○北上市花いっぱいコンクール入賞花壇見学会(7日)○まるごとフェスタ北上2011。震災の影響で延期していた市消防演習も開催(11日)○スポーツ鬼ごっこ岩手県大会inきたかみ(11日)○江釣子地区で江釣子総合公園などを会場に「第35回えぶりこ古墳まつり」を開催(23日)○「第2回いわてB級で当地グルメinきたかみ」がさくら野百貨店北上店周辺の特設会場で開催(23・24日)○市営北上駅前駐車場は9月で廃止。10月1日から民営駐車場として引き続き営業(30日)○「北上さくら債」の発行を中止

### 10月

○黒沢尻西地区で「詩歌の森公園文化村祭り」を開催(1日)○23年の歴史に幕。「北上夜曲歌唱コンクール全国大会ファイナル」開催(1日)○北上コンピュータ・アカデミー創立20周年記念式典(4日)○岩手中部地域の水道事業統合に関する覚書調印式(6日)○第26回詩歌文学館賞贈賞式が開催。震災の影響で10月に延期(8日)○夏油高原紅葉まつり(8～10日)○いわて北上マラソン大会・全日本マスターズマラソン大会(9日)○夏油高原スキー場で秋のMTB(マウンテンバイク)フェスティバル(10日)○大村技研(株)と企業立地協定調印式(11日)○黒岩地区で「湧湧ランドくろいわ芸・農・まつり」を開催(16日)○第1回北上市長杯小学生ラグビーフットボール大会(16日)○市は簡易放射線測定器を4台購入し無料で貸し出し(17日)○子ども民俗芸能フェスティバ

ル2011(22日)○「C-1 カレーグランプリ2011 in PiAすわちよう」で初代グランプリにトントロひき肉カレー(23日)○WB A ミニマム級のボンサワン・ポープラムック(タイ)とのタイトルマッチで市出身者の八重樫東選手が新王者に。県人初のプロボクシング世界王者誕生(24日)○佐藤木材工業(株)と企業立地協定調印式(24日)○読書グループよしきり会が子どもの読書活動優秀実践団体として文部科学大臣表彰受賞(29日)○平成23年度文部科学大臣表彰「学校保健及び学校安全表彰」の学校安全部門で成田小学校が受賞(31日)○2年連続、黒沢尻工業高校専攻科2人が技能五輪全国大会旋盤作業部門に出場。若年者ものづくり競技大会旋盤部門でも1人が敢闘賞を受賞

### 11月

○秋の叙勲に1名、危険業務従事者叙勲に3名が受章(3日付)○B級で当地グルメの祭典「B-1グランプリ in HIMEJI」に県内から出場する北上コロッケ暖簾会と久慈まめぶ部屋、いわてまち焼きうどん連合歓隊の3団体の「まめコロどん定食同盟」調印式(3日)○市は自殺対策啓発の「いのちに関する標語」を決定(4日)○県の農地土壌放射性物質調査、県農業研究センターでデモンストレーション(4日)○奥羽横断駅伝競走大会の総合成績で北上市陸協Aが準優勝(5・6日)○秋の火災防御訓練が江釣子ショッピングセンターパル駐車場で実施(6日)○さくらホールで芸術イルミネーションパーク整備事業の点灯式(6日)○黒沢尻工業高校ラグビー、バスケットボール、ボートの各部が全国大会出場を決め、高橋市長を表敬訪問(8日)○さくらホールの来館者数が200万人達成(10日)○北上コロッケ暖簾会が「B-1グランプリ in HIMEJI」に出場(12・13日)○生涯学習市民のつどい「遊・YOU学園祭」が開催(13日)○北上・西和賀地区福祉施設合同ショッパまごころ工房が「ハートフルショッパまごころ」として新規オープン(17日)○SLががんばろう岩手手が東北本線に38年ぶりに復活(19・20日)○サトウハチロー記念第15回「おかあさんの詩」全国コンクールの表彰式・入賞発表会(19日)○今年で最後「りぼんシャワー」(20日)○第21回きたかみ農業フォーラム(26日)○世界ボクシング協会(WBA)ミニマム級の新王者となった八重樫東選手に第1号の市民栄誉賞を贈呈(27日)○ツインモールプラザ東館周辺で「北上まちなかバスターミナル」の運用開始(29日)

### 12月

○OKITAKAMIアーティスティックスポーツフェスタ2011(11日)○県内12市町村から約700人は出演し岩手県芸術祭「合唱祭」開催(11日)○北上市技能功労者表彰式。4業種4人が受賞(21日)



## 平成23(2011)年北上市の主な出来事



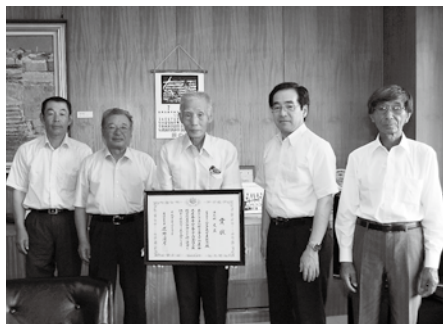
生活に密着した質問が相次いだ本番さながらの女性模擬議会(1/14)



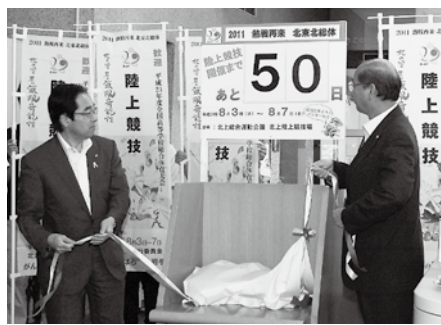
夏油高原スキー場で、はかま姿のスキーを再現した雪石町のみちのくレディース・スキークラブ(1/6)



和賀東小学校の志授業で、志や目標を持って取り組む大切さを話す臥龍先生こと角田識之さん(6/1)



高橋市長に大豆生産で農林水産大臣表彰を受賞した報告をする二子中央営農組合の理事の皆さん(6/13)



北東北インターハイ陸上競技開催までのカウントボードを市役所本庁舎1階に設置しました(6/14)



夕闇に包まれたおでんせプラザぐろーぶで勇壮な舞を披露するまちなか鬼剣舞公演(7/30)

### 1月

〇市勢功労者表彰式と新年交賀会(5日)〇きたかみ市各種女性団体協議会が3年ぶりに女性模擬議会を開催(14日)〇市成人式、福祉成人祝賀会(9日)〇北東北インターハイ200日前事業(14日)〇スキー日本伝来百周年メモリアルイベントin夏油高原(16日)〇北上・みちのく芸能まつり50周年200日前イベント(16日)〇新型や季節性インフルエンザ患者対応の夜間臨時診療所を開設(17日)〇2010年度きたかみ景観資産に24件を認定(20日)〇北上翔南高男子フェンシング部は第35回全国高校選抜フェンシング大会東北・北海道予選で県勢初の優勝(21~23日)〇広瀬川まちづくり倶楽部は「まち博1号館」を黒沢尻第5区公民館にオープン(29日)〇和賀地区で「第8回ふるさと雪まつり」を開催(30日)

### 2月

〇遊鬼(ゆき)まつり(3日)〇協働のまちづくりフォーラム2010年度地域貢献活動企業功績賞表彰式(4日)〇東京鬼剣舞・黒岩鬼剣舞が「二子流」に認定(5日)〇上村愛子トークショー・キッズski教室with上村愛子(5・6日)〇民俗芸能発表会「鬼よ燃えろ! 冬のみののく芸能まつりPart 2」(13日)〇北上鬼剣舞連合会が2011年度地域伝統芸能大賞・保存継承賞を受賞(15日)〇展勝地冬の火まつり(19・20日)〇第9回北上市小学生雪合戦大会(20日)〇第34回北上市民劇場「遙かなる星の瞬きを〜舟運から鉄道へ〜」(26・27日)〇「南部領伊達領境資料」と「鬼柳関茶湯釜」を市指定文化財に指定〇市国際交流ルームは地域生活に密着した外国人向け日本語テキスト「いわての『生活』日本語」を完成

### 3月

〇「カイゼン万博2011 in いわてきたかみ」で20自治体が業務改善事例を発表(4日)〇景観まちづくりフォーラム(5日)〇東北地方太平洋沖地震が発生(11日)〇平成22年度北上市芸術文化功労等・体育功労等表彰式(17日)〇沿岸被災者の移送始まり、25人が釜石市から北上市へ(19日)。北上―釜石を結ぶ無料バスも運行(22~26日)〇岩手中部広域水道企業団と同企業団構成3市町が岩手中部水道広域化基本構想を策定(31日)〇北上市長選挙(27日)

### 4月

〇「北上展勝地さくらまつり」は「がんばろう岩手! 北上展勝地の桜」と名称変更して開催(15~5月5日)。市は被災地結ぶ花見バスを無料運行(25~30日)〇ふるさと体験館「北上」できたかみ農家校入校式(28日)〇北上鬼剣舞連合会は展勝地から被災地に向けて剣舞作法による祈りの舞を奉納(29日)

### 5月

〇市街地活性化目指しまちなかイベント「北上なう。」を開催(1日)〇夏油温泉が営業開始(6日)〇(株)サンケミカルと企業立地協定調印式(10日)〇東日本大震災被災地復興支援組織「いわて連携復興センター」と復興協働支援協定調印式(12日)〇沿岸地域被災者支援プロジェクトチームを本庁舎5階に設置(23日)〇成田小と飯豊小の統合計画を市議会全員協議会で報告(26日)〇被災地小中学校支援のための横軸連携校で釜石市内5校を支援〇NPO法人くちないがごしょ芋(クワイモ)材料にコロッケとギョーザの冷凍販売を開始(30日)

### 6月

〇新教育長に小原善則氏が就任(1日)〇和賀東小学校で県内初の小学生向け「志授業」を実施(1日)〇きたかみ本牧亭が東日本大震災の一時避難所などで出前寄席(10~12日)〇いわて銀河100キロチャレンジマラソン(12日)〇北東北インターハイ陸上競技開催までのカウントボードを市役所に設置(14日)〇春の叙勲を発表。北上から5人が受章(18日付)〇夏油高原の温泉8施設で「夏油高原新緑まつり」開幕(18・19日)〇相去地区で初の軽トラ市「あいさり産直市」を開催(19日)〇高速道路無料化に伴い市民を対象に被災証明書を発行(20日)〇第39回(平成22年度)全国豆類経営改善共励会大豆集団の部で農事組合法人二子中央営農組合が農林水産大臣賞を受賞(22日)〇北上みちのく芸能まつり50日前イベント開催。きたかみキャンペーンレディーの公開選考も(25日)〇東日本大震災の影響で4月の開催時期を延期していた憩いの森「緑化まつり」を開催(26日)〇北東北総体30日前記念事業(インターハイ出場選手激励会)(27日)

### 7月

〇北上市の人口が9万3420人(6月末現在 住民基本台帳)。東日本大震災以降、約300人増加〇黒岩自治振興会が惣菜・給配食・宅配ビジネス事業の拠点「わくわく夢工房」を開店(3日)〇肉牛枝肉共励会と牛雌の部で(有)西部開発農産が最優秀賞を受賞(5日)〇更木地区で「第2回更木桑茶・新茶まつり」を開催(10日)〇33事業所が加盟し「北上コロッケ暖簾会」を設立(27日)〇市社会福祉大会で63人3団体を表彰(27日)〇黒沢尻北高校放送部がNHK杯全国高校放送コンテスト創作ラジオドラマ部門で準優勝。創作テレビドラマ作品も優良賞に(28日)〇「まちなか鬼剣舞公演」がおでんせプラザぐろーぶで開幕(30日)〇多間院伊澤家で中尊寺の山田俊和貫首が「青空法話」(30日)〇官民協働で「きたかみ市民の生活ガイド(改訂版)」を発行